

所沢駅改良工事を進めています。
「所沢駅に林を描こう！」イベントを開催します
～三富（さんとめ）材を使った、お客さま参加型イベント（参加無料）～

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：白山 進）では、2012 年 1 月 28 日（土）から 1 月 30 日（月）までの 3 日間、所沢駅（埼玉県所沢市くすのき台 1-14-5）において、「所沢駅に林を描こう！」イベントを開催します。

このイベントは、2012 年 3 月（工事完了は 2013 年春頃を予定）に一部使用開始する所沢駅の新駅舎の西口階段壁面に、所沢の魅力のひとつである、自然あふれる「武蔵野の雑木林」をモチーフとしたレリーフ（作品）を、お客さまとともに製作するものです。レリーフには、三富（さんとめ）地域※注の間伐材の木片プレートを使用し、お客さまご自身でカンナや落ち葉を用いて模様をつけていただきます。

西武鉄道のターミナル駅である所沢駅の新駅舎を、地域の方々や駅をご利用のお客さまと一緒に作り上げたいという思いで企画しました。レリーフ作りへの参加を通じて、所沢駅を身近に感じていただき、所沢の魅力を再認識していただければと思います。

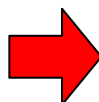
詳細は別紙のとおりです。



①お客さまご自身で、木片プレートにカンナや落ち葉を用いて、模様をつけていただきます。



②たくさんの木片プレートが集まって…



③お客さまに加工していただいた木片プレートが、武蔵野の雑木林（赤い点線内）になります！（所沢駅新駅舎の西口完成イメージです）

別 紙

「所沢駅に林を描こう！」イベントについて

1. 開催日 2012年1月28日(土)・29日(日)・30日(月)
2. 開催時間 10:00～12:00、13:00～16:00
3. 会 場 所沢駅西口 駅前(埼玉県所沢市くすのき台1-14-5)
※イベント会場として、特別に工事現場を一部開放します。
※会場には、駐車場はありません。
4. 参加人数 各日、先着200名さま限定
※お申し込みは不要です。どうぞお気軽にお越しください。
5. 参加費 無料
6. 内 容 三富地域の間伐材(ケヤキ・コナラ・桜・ヒノキ・リョーブ)を使い、木片プレート(長さ30cm、幅5cm、厚さ1cm)に模様をつけていただきます。
所要時間は、お一人さま約20分です。
7. 注意事項 ①材料・道具については、すべて当社でご用意いたします。
②レリーフ作りは、カンナで木片プレートを削り、落ち葉のスタンプを押すことにより行います。お子さまが参加される場合は、おとなの方と一緒にお願いします。
③安全・防犯には十分配慮しておりますが、万が一、けがや所持品の汚損・破損・紛失等およびお客さま同士のトラブルがあった場合、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
④加工していただいた木片プレートを壁面に施工する作業については、後日当社で実施します。
⑤加工していただいた木片プレートは、所沢駅の壁材の一部となります。所有権・著作権、その他一切の権利は当社に帰属します。
⑥木片プレートに名前を記入するなど、個人を特定するような表示はご遠慮ください。なお、当社が設置を不適切であると判断したときには、加工していただいた木片プレートを設置しない場合があります。また、設置する場合であっても、設置位置の指定および照会には応じかねます。
⑦経年による劣化、破損等が生じ、落下等の危険がある場合、その他当社が必要と判断した場合には、木片プレートを撤去させていただくことがあります。
8. その他 レリーフは、2012年3月に新駅舎の一部使用開始時より見ることができます。

注:「三富(さんとめ)地域」

三富地域は、所沢市・川越市・狭山市・ふじみ野市・三芳町の埼玉県西部の5市町にまたがる地域のことを指します。江戸時代の川越藩主である柳沢吉保が、新田開拓を実施し、屋敷林、畑、雑木林を規則正しく配置しました。以来、300年以上もの間、農地と平地林を一体に活用した循環型農業が営まれ、水利の悪い土地の人々の生活を支えてきました。かつて原野であった土地に木を植え、育て、守ってきた人々の生活に密着した雑木林は、自然環境との共生の象徴ともいえ、現在まで受け継がれています。

- お客さまのお問合せ先
西武鉄道お客さまセンター
TEL.(04)2996-2888
平日9時～19時、土休日9時～17時
※音声ガイダンスのご案内により操作してください。

以 上